



9月26日（金）実践・絵画  
「イメージを膨らませながら楽しく描くためには」  
～その子なりの個性あふれるイメージを  
大切にする絵画遊びを体験しよう～

講師 元公立保育所・こども園保育アドバイザー  
土橋 安子先生

「表現って」「子どもたちのイメージを大切に」「イメージを膨らませながら楽しく描くために」など、絵画あそびの自由さ、面白さを教えていただきました。

～自然や社会の様々な出来事や事象との出会い等、多様な体験や経験を大事にする～

＜保育者は…＞

- ★保育者自身の感性を豊かにしよう、色々なものに出会おう。
- ★楽しんで描いてほしいと願いをもとう。
- ★日々の生活や遊びの中で感動体験を作り出す。描きたくなる体験。
- ★一人一人の表現をそのまま受け止め、大事に褒めて、共感する。
- ★季節感を大切にしよう。



＜絵を描くまでに導入が大事＞

- ★絵を描くまでに➡その内容（テーマ）に関するものに出会う機会（体験・絵本・物・人・場面）をもつ。描いてほしいものに興味関心がわく体験を考える。
- ★発見ごっこをする。（例：カメやザリガニの特徴などを見つけて対話する。）
- ★絵本を見たり、お話をしたり、身体で表現をしたりして遊ぶ。
- ★可能な限り本物を見る、触る、使う機会をつくる。
- ★保育室にテーマに関する絵本等を環境として置く。



色々な用具・素材を使って実践しよう！！



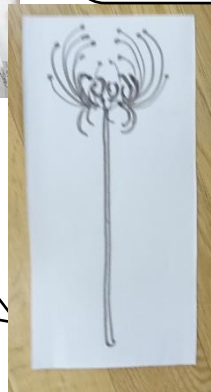
3色の冒険  
赤・青・黄の絵の具を使って、  
いろんな色を作ってみよう。



素話を頭でイメージをし  
て、コンテを使って描く。



よく観て描こう  
鉛筆で彼岸花  
(概念から脱出)



お話を絵にしよう  
箸ペンを使って、和紙に  
描く。色をつける時は  
絵の具を置くように。

